

オンラインセミナー

第3回 筋ジストロフィー介護者の 健康管理について考える会

WEB 開催 (Zoom)

先着 300 名

2023 年 10 月 15 日 (日)

13 時 ~ 15 時 40 分

お申し込みは QR コードもしくは下記 URL にアクセスをお願いします



<https://bit.ly/3KKHNB>

<登録後、日程が近づきましたら、改めて参加のための URL をメールアドレスにご連絡致します>

【主催】

厚生労働科学研究費補助金難治性疾患政策研究事業
「筋ジストロフィーの標準的医療普及のための調査研究」班

プログラム

総司会：石崎 雅俊 (NHO 熊本再春医療センター 脳神経内科)

<はじめに>

13:00 ~ 13:05 日本筋ジストロフィー協会 代表理事 竹田 保 様

<本セミナーの趣旨説明>

13:05 ~ 13:15 (発表 10 分)

NHO あきた病院 脳神経内科 小林 道雄 先生

<演題発表>

13:15 ~ 13:45 (発表 25 分, 質疑応答 5 分)

1. 筋ジストロフィー患者のリハビリテーションについて

~家庭でできる早期からの側弯予防を中心に~

NHO 熊本再春医療センター 脳神経内科 藤本 彰子 先生

13:45 ~ 14:15 (発表 25 分, 質疑応答 5 分)

2. 筋ジストロフィー患者の母親検診・診療の取り組みについて

~成人筋ジストロフィー定期診療 / 外来半日コース~

NHO 徳島病院・四国神経筋センター 内科 足立 克仁 先生

~休憩 10 分~

14:25 ~ 15:10 (発表 30 分, 質疑応答 10 分)

3. 筋ジストロフィー患者の家族介護者への支援

京都府立医科大学医学部看護学科 小児看護学 山口 未久 先生

<介護者と医療者によるパネルディスカッション、質問コーナー>

15:10 ~ 15:40

<閉会>

NHO 大阪刀根山医療センター 脳神経内科 松村 剛 先生

【お問い合わせ先】

国立病院機構 熊本再春医療センター 脳神経内科
石崎 雅俊
〒861-1196 熊本県合志市須屋 2659
TEL 096-242-1000 FAX 096-242-2619
E-mail: masatoshi.3710@gmail.com

ドラッグ・ロスを考える会

最近、希少疾病医薬品の開発が日本でなされないドラッグ・ロスが問題となっています。この問題について、みんなで情報共有・意見交換しませんか？

開催日：2023 年 11 月 14 日 18:00-20:00

Zoom

アジェンダ(仮題)

1. セミナー実施の背景について

国立病院機構大阪刀根山医療センター 松村 剛

2. 神経筋疾患治療開発の現状

国立精神・神経医療研究センター 中村治雅

2. 国際共同自然歴研究の重要性

大阪大学大学院保健学科 高橋正紀

3. ドラッグ・ロスへの工夫について

厚生労働省難病対策課 中村梨絵子

主催：厚労科研「筋ジストロフィーの標準的医療普及のための調査研究」

厚生労働科学研究費補助金
難治性疾患政策研究事業

筋ジストロフィーの標準的医療普及のための調査研究
(21FC1006)

2023 年度班会議
2023 年 12 月 2 日(土) 13:00-17:00

会場：ステーションコンファレンス東京 402A+B

議事

- 班会議 13:00-15:00
- 1. 挨拶
 - 2. 研究班活動・プロジェクト進捗報告
 - 3. 今後の活動予定
 - 4. 事務連絡
 - 5. その他

ガイドライン相談会 15:00-17:00

班会議 (敬称略)

- 1. 挨拶 松村 剛
- 2. 研究班活動報告 (仮題)
 - a. 介護者健康管理セミナー 石崎雅俊
 - b. 筋ジストロフィー介護者に関する最近の文献レビュー 小林道雄
 - c. 立位支援型車椅子 松村 剛
 - d. 沖縄型研究 谷口雅彦・諏訪園秀喜
 - e. FSHD 患者登録 小牧宏文
 - f. FSHD 患者会活動について 中田朋之
 - g. 生殖医療に関わる問題 松村 剛・池田真理子
 - h. 本邦における COVID-19 罹患神経筋疾患患者の実態調査 佐藤孝俊
 - i. 筋ジストロフィー心筋症に対するイバブラジン治療の効果検証 木村公一
 - j. HAL 長期的有効性評価 會田 泉
 - k. ドラッグ・ロスを考える会報告 松村 剛
- 3. 今後の予定
 - a. 合同班会議：2024 年 1 月 12 日(金) JA 共済ビル
 - b. 生殖医療セミナー：2024 年 1 月 28 日(日)13:00-16:00(予定)
ナレッジキャピタル・カンファレンスルーム RoomB05+06
(グランフロント大阪内)
 - c. 筋ジストロフィーの CNS 障害研究会：2024 年 2 月 23 日(金・祝)10:00-17:00 (予定)
AP 大阪茶屋町 A ルーム
- 4. 事務連絡
- 5. その他

ガイドライン相談会

研究成果公表時のお願い
研究班名称
和文
筋ジストロフィーの標準的医療普及のための調査研究(21FC1006)
英文
Research on dissemination of best practicable care for muscle dystrophy (21FC1006)

国立研究開発法人 国立精神・神経医療研究センター
令和5年度 精神・神経疾患研究開発費

筋ジストロフィー研究班 合同班会議

2024 (R6) 年1月12日 (金)

JA 共済ビル カンファレンス・ホール
東京都千代田区平河町 2-7-9

共催

厚生労働科学研究費補助金 難治性疾患政策研究事業
AMED 難治性疾患実用化研究事業

< 会場 >

JA 共済ビル 1F カンファレンス・ホール
〒102-0093 東京都千代田区平河町 2-7-9 Tel: 03-3265-8716

Wi-Fi SSID: JKBC user name: jbs pw: 20240112

< 演者の先生方へ >

・発表時間はおおむね次のとおりお願いします。
発表 12 分 質疑応答 3 分

・受付は発表予定時間の 30 分前までにお済ませください。
会場内スクリーンに向かって左前方（演者台脇）「PC 技師席」にて、
試写 ⇒ 内容・動作確認 ⇒ データのみをお預かりします。

・4 ページ「ご講演時の PC データについてのご案内」をご確認ください。

< タクシー >

東京無線	03-3361-2111	日本交通	03-5755-2151
日の丸交通	03-3814-1111	大和自動車交通	03-3563-5151
帝都自動車交通	03-3643-6881	東都タクシー	03-3590-1010
チェッカー無線	03-3573-3751	東京エムケイ	03-5547-5551

< 問合先 >

国立精神・神経医療研究センター 精神・神経疾患研究開発費
主任研究者 西野 一三
事務局 石崎 律子
国立精神・神経医療研究センター 神経研究所 疾病研究第一部
Tel: 042-346-1712 Email: ichibu-jimu@ncnp.go.jp

2023 (R5) 年度 筋ジストロフィー研究班 合同班会議 Timetable

2024 (R6) 年1月12日 (金) JA共済ビル カンファレンスホール 敬称略

	11:00	11:05	開会挨拶	小牧 宏文	国立精神・神経医療研究センター
Session 1			班長	青木 吉嗣	国立精神・神経医療研究センター
1	11:05	11:20	野口 悟		国立精神・神経医療研究センター 神経研究所
2	11:20	11:35	上住聡芳		九州大学 生体防御医学研究所
3	11:35	11:50	櫻井英俊		京都大学IPS細胞研究所 臨床応用研究部門
4	11:50	12:05	峰岸かつら		国立精神・神経医療研究センター 神経研究所
	12:05	13:00	Lunch Break / 幹事会議		
Session 2			班長	西野 一三	国立精神・神経医療研究センター
5	13:00	13:15	西野一三	演者：江浦信之	奈良県立医科大学 神経内科学
6	13:15	13:30	土田邦博		藤田医科大学・医科学研究センター・難病治療学
7	13:30	13:45	竹田哲也		岡山大学・学術研究院・歯歯薬学城
8	13:45	14:00	中森雅之		山口大学大学院医学系研究科 臨床神経学
Session 3			班長	小牧 宏文	国立精神・神経医療研究センター
9	14:00	14:15	本橋裕子		国立精神・神経医療研究センター病院 脳神経小児科
10	14:15	14:30	中村昭則		国立病院機構まつもと医療センター 臨床研究部
11	14:30	14:45	瀬川和彦		国立精神・神経医療研究センター病院 循環器科
	14:45	14:55	Coffee Break		
Session 4			研究代表者	青木 正志	東北大学大学院医学系研究科
13	14:55	15:10	青木正志	演者：鈴木直輝	東北大学病院
14	15:10	15:25	大野欽司		名古屋大学医学系研究科神経遺伝情報学
Session 5			研究代表者	松村 剛	国立病院機構 大阪刀根山医療センター
15	15:25	15:40	石崎雅俊		国立病院機構 熊本再春医療センター
16	15:40	15:55	佐藤孝俊		東京女子医科大学
17	15:55	16:10	松村 剛		国立病院機構 大阪刀根山医療センター
Session 6			研究代表者	高橋 正紀	大阪大学大学院医学系研究科
18	16:10	16:25	高橋正紀		大阪大学 大学院 医学系研究科
19	16:25	16:40	藤野陽生		大阪大学 大学院連合小児発達学研究科
	16:40	16:45	閉会挨拶	青木 吉嗣	国立精神・神経医療研究センター

ご講演時のPCデータについてのご案内

ご講演につきましては、PC プレゼンテーションのみとなります。
プレゼンテーションツールは PowerPoint 2019 です。
PowerPoint 2013、2016 で作成したデータも対応は可能です。
データは USB メモリーに保存してご持参ください。
会場には、Windows PC をご用意いたしておりますが、動画を使用される場合、発表者ツールを使用される場合、Macintosh PC からの投映をご希望の場合は、ご自身の PC をご持参ください。

1) メディア持込みの場合

- ① USB フラッシュメモリーに保存したものをお持ちください。
CD-R、MO、FD、ZIP などでは受付できませんのでご了承ください。
- ② 会場にご用意する PC の OS は Windows10、
プレゼンテーションソフトは PowerPoint 2019 です。
- ③ 文字フォントは Windows10 標準のものをご使用ください。
特殊なフォントはご使用にならないで下さい。
[推奨フォント／日本語用]
MS ゴシック、MSP ゴシック、MS 明朝、MSP 明朝 等
[推奨フォント／英数字用]
Century、Times New Roman、Arial 等
- ④ 動画をご使用の際は、できるだけご自身の PC 本体をお持ち込みください。
- ⑤ 発表者ツールをご使用の場合も、必ずご自身の PC 本体をお持ち込みください。
- ⑥ 会場には Macintosh PC はご用意致しておりませんので、ご自身の PC をお持ち込みください。
- ⑦ 会場にご用意するプロジェクターの解像度は、1920 × 1080 60Hz です。
- ⑧ ご発表データは、発表予定時間の遅くとも 30 分前までに、会場内左前方の「PC 技師席」にて試写、内容・動作確認をしていただいた後、データのみをお預かりいたします。
- ⑨ お預かりしたご発表データにつきましては、発表終了後速やかに破棄いたします。

2) PC 本体持込みの場合

- ① 動画を使用される場合、発表者ツールを使用される場合、Macintosh PC からの
投映をご希望の場合は、ご自身の PC をご持参ください。
- ② 使用機種、OS、アプリケーションに制限はありませんが、映像出力用ケーブル
端子の形状は HDMI (タイプ A) です。PC 本体の外部出力端子の形状が異なる
場合は、その PC 専用の変換アダプターを必ずお持ち込みください。
- ③ AC 電源アダプターも忘れずにご持参ください。
- ④ PC 本体は、スリープ・省エネ設定、スクリーンセーバーの作動を解除しておい
てください。
- ⑤ PC に保存されたデータの紛失を避けるため、ご講演データは必ずバックアップ
を取っておいてください。
- ⑥ 会場にご用意するプロジェクターの解像度は、1920 × 1080 60Hz です。
- ⑦ お持ち込みの PC は、発表予定時間の遅くとも 30 分前までに、会場内のスクリ
ーンに向かって左前方の「PC 技師席」にお持ちください。

筋ジストロフィー研究班 合同班会議 プログラム

1 演題：発表 12 分・討論 3 分 敬称略

11:00 開会挨拶 小牧 宏文 (こまき ひろふみ)
国立精神・神経医療研究センタートランスレーショナル・メディカルセンター

Session 1

- 11:05 疾患モデルを駆使した筋ジストロフィーの治療法開発
主任研究者 青木 吉嗣 (あおき よしつぐ)
国立精神・神経医療研究センター 神経研究所 遺伝子治療研究部
- 1) 演題 顕性ラミノパチーマウスモデルの開発
演者 野口 悟 (のぐち さとる)
所属 国立精神・神経医療研究センター 神経研究所 疾病研究第一部
 - 2) 演題 間葉系前駆細胞を標的とした新たな筋ジストロフィー治療法の開発
ー間葉系前駆細胞による筋健全性制御メカニズムの解明ー
演者 上住 聡芳 (うえずみ あきよし)
所属 九州大学・生体防御医学研究所・細胞不均一性学分野
 - 3) 演題 マイクロ RNA スイッチシステムを用いた iPS 細胞由来骨格筋幹細胞の
純化法の開発
演者 櫻井 英俊 (さくらい ひでとし)
所属 京都大学 iPS 細胞研究所 臨床応用研究部門
 - 4) 演題 筋強直性ジストロフィー1 型に対する筋指向性脂質付加 siRNA 医薬品
の探索研究
演者 峰岸 かつら (みねぎし かつら)
所属 国立精神・神経医療研究センター 神経研究所 遺伝子治療研究部

12:05-13:00 Lunch Break 幹事会議

Session 2

13:00 筋レボジトリーの拡充と筋ジストロフィー関連疾患の病態解明
主任研究者 西野 一三 (にしの いちぞう)
国立精神・神経医療研究センター 神経研究所 疾病研究第一部

- 1) 演題 眼咽頭遠位型ミオパチーの病態解明に向けたアプローチ
演者 江浦 信之 (えうら のぶゆき)
所属 奈良県立医科大学 神経内科学
- 2) 演題 骨格筋構成タンパクの変動に関連した筋萎縮・肥大の分子機構解明と
筋疾患の病態に関する研究
演者 土田 邦博 (つちだ くにひろ)
所属 藤田医科大学 医科学研究センター 難病治療学研究部門
- 3) 演題 膜リモデリング分子による T 管様構造のメカニカルストレス応答性の
制御
演者 竹田 哲也 (たけだ てつや)
所属 岡山大学 学術研究院 歯歯薬学域
- 4) 演題 筋強直性ジストロフィーの病態解明と治療開発
演者 中森 雅之 (なかもり まさゆき)
所属 山口大学大学院 医学系研究科 臨床神経学

Session 3

14:00 筋ジストロフィーの臨床開発推進の基盤整備

主任研究者 小牧 宏文（こまき ひろふみ）
国立精神・神経医療研究センター トランスレーショナルメディカルセンター

- 1) 演題 希少神経筋疾患の National Data Base を用いた疫学研究
演者 本橋 裕子（もとはし ゆうこ）
所属 国立精神・神経医療研究センター病院 脳神経小児科
- 2) 演題 ウェアラブルデバイスによる歩行可能な DMD 患者の身体活動／心拍変動の解析
演者 中村 昭則
所属 国立病院機構まつもと医療センター 臨床研究部
- 3) 演題 デュシェンヌ型筋ジストロフィー患者の心機能障害
演者 瀬川 和彦
所属 国立精神・神経医療研究センター病院 循環器科

14:45 - 14:55 Coffee Break

Session 4

14:55 希少難治性筋疾患に関する調査研究

(厚生労働科学研究費補助金 難治性疾患政策研究事業)
研究代表者 青木 正志（あおき まさし）
東北大学大学院 医学系研究科

- 1) 演題 封入体筋炎に関する臨床調査および患者検体を用いた病態研究
演者 鈴木 直輝（すずき なおき）
所属 東北大学病院
- 2) 演題 先天性筋無力症候群 ―最近の進歩―
演者 大野 欽司（おおの きんじ）
所属 名古屋大学 医学系研究科 神経遺伝情報学

Session 5

15:25 筋ジストロフィーの標準的医療普及のための調査研究

(厚生労働科学研究費補助金 難治性疾患政策研究事業)
研究代表者 松村 剛（まつむら つよし）
国立病院機構 大阪刀根山医療センター 脳神経内科

- 1) 演題 筋ジストロフィー介護者の健康管理について
～当事者である介護者とのセミナー開催報告～
演者 石崎 雅俊（いしざき まさとし）
所属 国立病院機構 熊本再春医療センター
- 2) 演題 本邦における COVID-19 罹患神経筋疾患患者の実態調査
演者 佐藤 孝俊（さとう たかとし）
所属 東京女子医科大学小児科
- 3) 演題 顔面肩甲上腕型ジストロフィー患者登録と課題
演者 松村 剛（まつむら つよし）
所属 国立病院機構 大阪刀根山医療センター

16:10 筋強直性ジストロフィーの自然歴とバイオマーカー研究

―国際協調と先天性を含めた全年齢化―

(AMED 難治性疾患実用化研究事業)
研究代表者 高橋 正紀（たかはし まさのり）
大阪大学 大学院 医学系研究科 保健学専攻 臨床神経生理学

- 1) 演題 筋強直性ジストロフィーの自然歴研究の進捗状況と国際協調
演者 高橋 正紀（たかはし まさのり）
所属 大阪大学 大学院 医学系研究科 保健学専攻 臨床神経生理学
- 2) 演題 筋強直性ジストロフィーの患者報告式アウトカム PRO 開発の現状
演者 藤野 陽生（ふじの はるお）
所属 大阪大学 大学院連合小児発達学研究所

16:40 閉会挨拶 青木 吉嗣（あおき よしつぐ）

国立精神・神経医療研究センター 神経研究所 遺伝子疾患治療研究部

ご参加いただきまして誠にありがとうございます。
皆様のご多幸とさらなる飛躍をお祈りいたします。



〒102-0093
東京都千代田区平河町2-7-9
JA共済ビル 1F

東京メトロ有楽町線・半蔵門線・南北線
「永田町」駅4番出口 徒歩2分
東京メトロ銀座線・丸の内線「赤坂見附」駅
（「永田町駅」と接続）
駐車場：あり（地下有料駐車場）
※台数・営業時間等に制限がございますので、
できるだけ公共機関をご利用下さい。
駐輪場：なし

第3回「筋ジストロフィーの生殖医療を考える」セミナー

日時：2024年1月28日(日) 13:00-16:00

場所：ナレッジキャピタル カンファレンスルーム B05+06

仮想症例検討(BMD)

13:00-13:05 開会挨拶

- ・疾患専門医の立場から：国立精神・神経医療研究センター 竹下絵里
- ・遺伝カウンセラーの立場から：大阪大学医学部附属病院 佐藤友紀
- ・遺伝専門医の立場から：藤田医科大学 池田真理子
- ・生殖医療専門医の立場から：IVF なんばクリニック 中岡義晴
- ・産婦人科・倫理審査委員の立場から：国立成育医療研究センター 佐々木愛子

15:55-16:00 閉会挨拶

主催：厚生労働科学研究費「筋ジストロフィーの標準的医療普及のための調査研究」

共催：日本医療研究開発機構「筋強直性ジストロフィーの自然歴とバイオマーカー研究

—国際協調と先天性を含めた全年齢化—

精神神経疾患研究開発費「筋ジストロフィーの臨床開発推進の基盤整備」

第10回筋ジストロフィーのCNS障害研究会

日時：2024年2月23日（金・祝）

10:00～16:00

場所：AP大阪茶屋町 A ルーム

大阪市北区茶屋町1-27 ABC-MART梅田ビル8F

TEL: 06-6374-1109

参加：事前申込不要
参加費：無料
定員：80名
多くの皆様のご参加を
お待ちしております

<特別講演>

1. 自閉症の脳科学
福井大学 先進部門 子どものこころの発達研究センター
脳機能発達研究部門 松崎 秀夫 先生
2. 筋ジストロフィー患者の自立と社会参加、
家族介護者への支援について
京都府立医科大学 医学部看護学科
小児看護学 山口 未久 先生
3. Dystrophinopathyの中樞神経障害-臨床と画像所見
国立精神・神経医療研究センター
脳神経内科 森 まどか 先生
4. DM1患者とその介護者が「知る」ことのちから
—自分について、社会との関係について—
国立精神・神経医療研究センター
臨床研究支援部 遠藤麻貴子 先生

ACCESS / AP大阪茶屋町



<お問い合わせ>

大阪刀根山医療センター臨床研究部

Mail : office@mdcst.jp

<ホームページ> <https://mdcst.jp>

主催：厚生労働科学研究費

筋ジストロフィーの標準的医療普及のための調査研究班

共催：精神・神経疾患研究開発費

筋ジストロフィーの臨床開発推進の基盤整備

共催：日本医療研究開発機構

筋強直性ジストロフィーの自然歴とバイオマーカー研究

—国際協調と先天性を含めた全年齢化

〒530-0013

大阪府大阪市北区茶屋町1-27

ABC-MART梅田ビル 8F

※1階入口は、サンマルクカフェの左横です

- 阪急線「大阪梅田駅」より徒歩1分
- JR線「大阪駅」御堂筋北口より徒歩3分
- 地下鉄御堂筋線「梅田駅」より徒歩3分



国際筋強直性ジストロフィー啓発の日 in 東京・大阪

治療薬を手にするために、患者と家族で集まろう！



International Myotonic Dystrophy Awareness Day

9月10日(日)14時から

「国際筋強直性ジストロフィー啓発の日」って？

2021年に制定され、世界各国の筋強直性ジストロフィー患者と家族が協力し、市民や医療者、製薬業界のみならずともに、同じ目標に向かって歩む記念すべき日です。

日本にも患者がいる！声を上げるべき時！

治療薬開発は日本と欧米諸国のいずれも進んでいますが、多くの開発企業は欧米諸国にあります。

患者と家族のみんなで集まって今、知っておくべきことを聴き、歓談をし・・・そして、日本にも患者がいる！と声を上げ、SNSでの写真シェアなどを行い、治療薬開発に協力する意思を示しましょう。

東京・大阪、2会場で同時開催

今回はオンラインではなく、会場のみです。同じ患者と家族が集まり、語り合しましょう。

ー国際筋強直性ジストロフィー啓発の日 in 東京・大阪ー

日時 2023年9月10日(日) 14時～17時 (受付開始13:30から)

会場 大阪：大阪国際会議場(グランキューブ大阪) 11階 1101～1102

東京：明治大学中野キャンパス 6階 プレゼンスペース

参加費 (お一人様あたり、茶菓つき)

ビジター 2,000円

筋強直性ジストロフィー患者会会員 1,500円 (同伴者1名まで同価格)

未就学児 無料

*筋強直性ジストロフィー患者会会員には、別途、割引コードを送ります。

申込時に割引コードが必要です。

*8月10日(木)までにご入会いただいた方を対象とします。

今、知っておくべき情報

1. 筋強直性ジストロフィー療養のコツ

大阪：国立病院機構 大阪刀根山医療センター

特命副院長 松村 剛先生



東京：東京女子医科大学 小児科

石垣 景子先生



*いずれも成人・小児に共通した話題です。

2. 治療薬はどうなる？ドラッグ・ロスとは何か

大阪：大阪大学大学院 医学系研究科 保健学専攻

教授 高橋 正紀先生



東京：国立精神・神経医療研究センター 臨床研究支援部

部長 中村 治雅先生



お互いに話し、世界に発信しましょう

講演後に、交流会を行います。

合間に記念撮影を行い、9月15日啓発の日に、世界に日本の患者がいることを発信します。みなさまも、9月15日にFacebookやTwitterで当日の写真をシェアしてみませんか？世界の製薬企業や研究者たちに忘れられないよう、笑顔の写真を載せるご協力をお願いします。

お申し込みはこちらから。締切は8月30日(水)まで！

大阪会場：<https://peatix.com/event/....osaka2023idma>

東京会場：<https://peatix.com/event/....tokyo2023idma>

・Peatixのアカウント作成が必要です。

・ご入場にはPeatixから発行されるQRコードが必要です。

・Peatixの使い方はこちらをご覧ください。<https://bit.ly/43082QB>

・Peatixの使い方に関するお問い合わせは受け付けておりません。Peatixでご確認ください。

・当日参加、当日の現金でのお支払いは受け付けておりません。

会場詳細：すべてバリアフリーです！

大阪：

公共交通機関でご来場いただく方

<https://www.gco.co.jp/access/around/>

車でご来場いただく方

<https://www.gco.co.jp/access/car/>

*駐車場の位置は事前にご確認ください。

東京：

公共交通機関でご来場いただく方

JR 中野駅 北口下車、中野セントラルパークを通り、明治大学中野キャンパスのエレベーターで6階にお越しください。

https://www.meiji.ac.jp/koho/campus_guide/nakano/access.html

バリアフリーマップ

https://www.meiji.ac.jp/koho/campus_guide/6t5h7p000000r238-att/2023bfnm.pdf

*会場以外のフロアは試験などを行っているため、立ち入りできません。

車でご来場いただく方

キャンパス構内には駐車できません。付近の有料駐車場をお使いください。(中野セントラルパークに隣接している有料駐車場があります)

*風が強い場所ですので、同乗者をキャンパス前で下ろしてから有料駐車場に止めることをお勧めします。

協力：

日本医療開発機構「筋強直性ジストロフィーの自然歴とバイオマーカー研究ー国際協調と先天性を含めた全年齢化研究」班

厚生労働科学研究費補助金 難治性疾患政策研究事業「筋ジストロフィーの標準的医療普及のための調査研究」班

主催：

特定非営利活動法人筋強直性ジストロフィー患者会